



学校法人山崎学園

富士見中学校高等学校

日経STOCKリーグの導入について

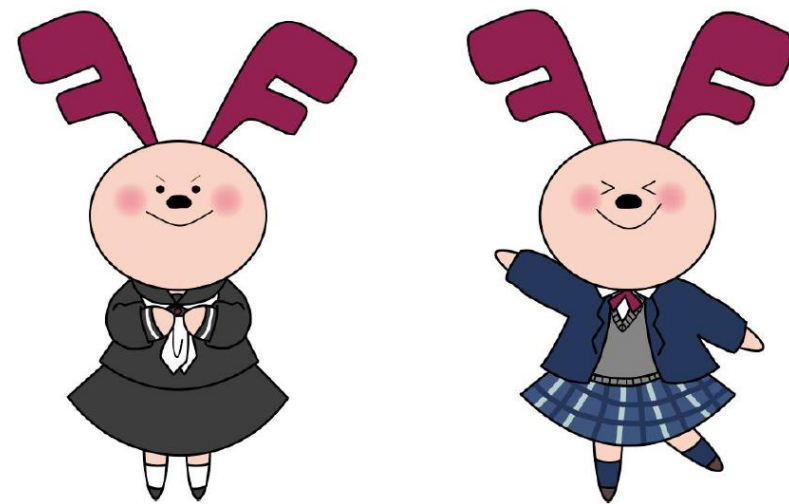
山崎学園 富士見中学校高等学校

ファイナンシャルセンター長/英語教諭

藤本亜紀子

発表内容

- 当校について
- 当校の金融教育について
- 日経STOCKリーグでの取組み
- 日経STOCKリーグでの学び



生徒作 富士見ゆるキャラ「ふじじか」

山崎学園 富士見中学校高等学校

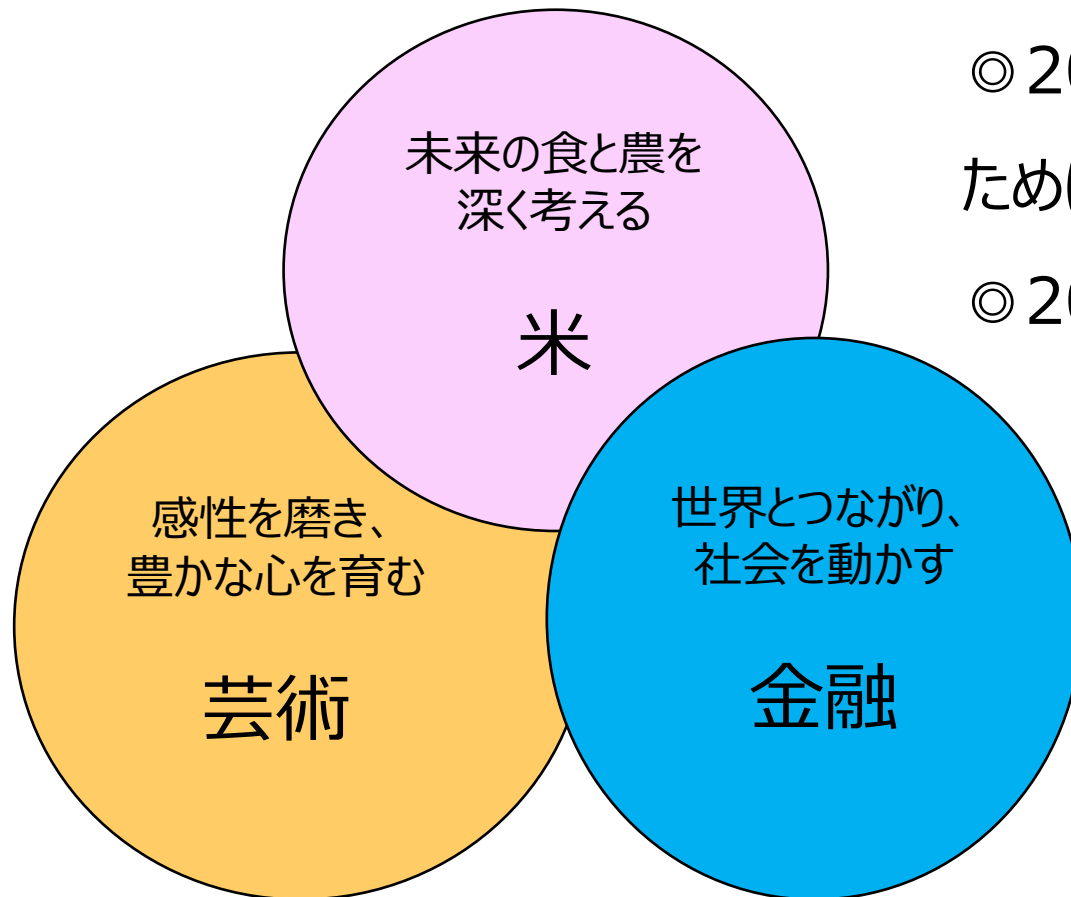
1940年創設の東京都練馬区にある中高一貫の女子中学校高等学校。
創設者 山崎種二が「社会に貢献できる自立した女性」を育成したいという思いから創設



初代理事長 やまざきたねじ
山崎種二

明治26年～昭和58年（1893～1983）

創設者 山崎種二の建学の理念を受け継ぎ、
「お米」「金融」「芸術」を教育の柱として位置付け、教育活動を行っている。



◎2025年より、専門的に金融教育を推進していく
ために、校内にファイナンシャルセンターを設立

◎2025年、2026年 金融経済教育研究校



学校法人山崎学園

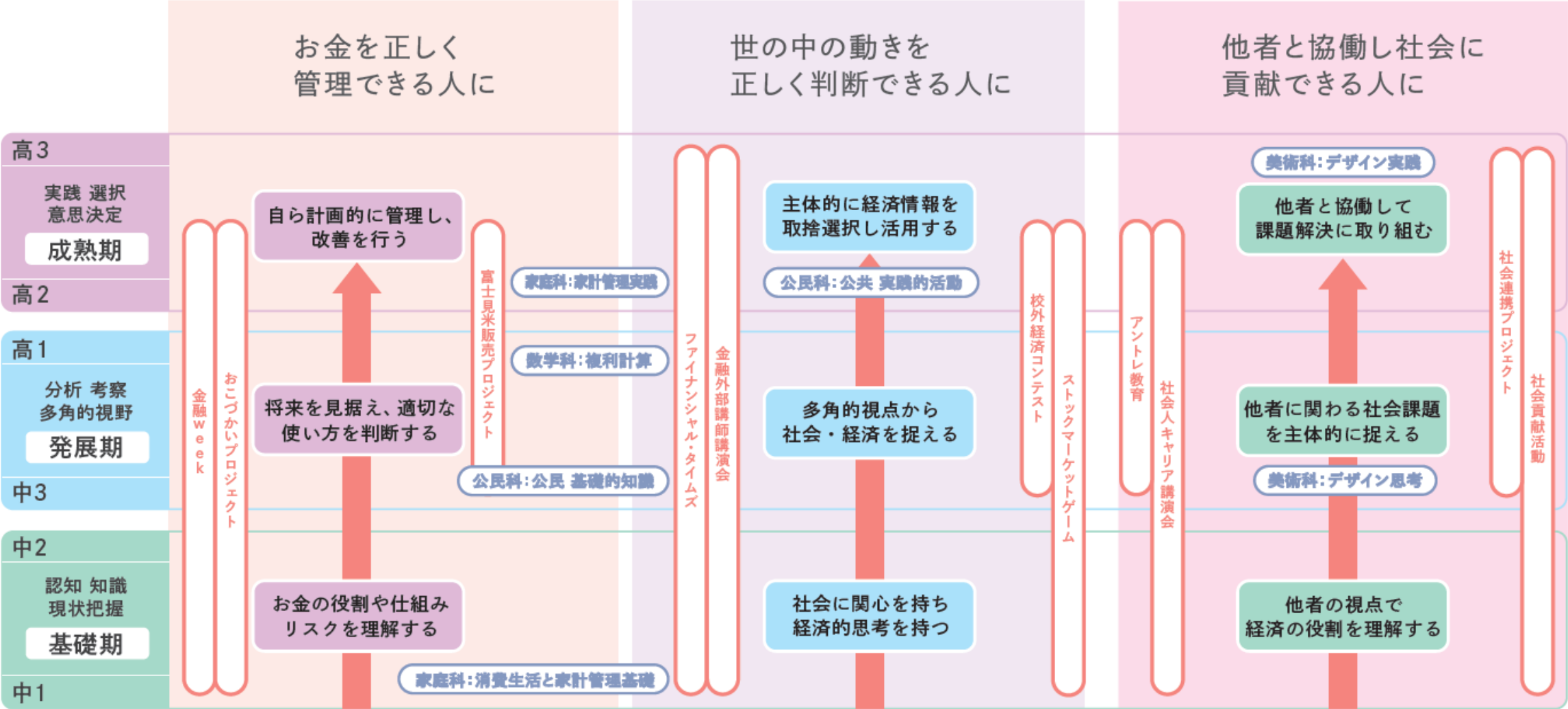
富士見中学校高等学校

当校の金融教育について

6か年「金融教育カリキュラム」

大切にしている考え：「利他の精神」
学びを通して得た知識や自分の持つお金や時間を、自分だけのために使うのではなく、周囲や社会へどう還元していくのか、社会をよくするために自分に何が出来るのかを考える

//////////////// 金融教育カリキュラム //////////////////



富士見版 Financial Times (対象：全学年)



<目的>

金融や経済をより身近なものとして捉え、社会で起きている出来事に関心を持つきっかけ作り

- ・2週間に1回、2種類の新聞を発行
- ・中学2年生～高校2年生の21名のボランティアがグループに分かれ、テーマ設定から発行まで行う
- ・テーマは身近な話題や時事問題、社会課題から選び、関連書籍、新聞、オンラインを活用して執筆
- ・朝のHRで配信され、全学年が読む

STOCK MARKET GAME（対象：中1～高2）

Stock Market GAME #2

社会問題解決を目指す 株式投資

☆各チームで解決を目指す**社会問題**を選び、そのテーマに沿った企業への投資を行います。

☆投資先企業名や事業内容、その選定理由などの投資記録をしていってもらい、ゲーム終了時に「**まとめ**」を作成します。

☆優勝は「**投資内容賞**」と「**投資運用賞**」の2種類用意！
2チームが優勝賞品を受け取れます（お好きなケーキ🍰）



・今年度より対象を中1から（前年までは中2～高2）。
一昨年と今年の**2年間で参加者数はのべ230名**。

・J-FLECの株式学習ゲームを使用。

・4か月間の投資期間。

・**収益賞とレポート賞**を用意。

優勝賞品は「好きなケーキが学校で食べられる」

・投資期間中に金融機関の方をお招きして、プロの方にテーマに沿った内容で講演をいただき、知見を深める。

日経STOCKリーグ（対象：中2～高2）

＜取組み＞ 課外活動 生徒の自主的な活動（条件や選抜はない）

・昨年度（高1～高2）：70名参加（ルーキー賞：1チーム、入選：2チーム）

今年度（中2～高2）：90名参加

＜大切だと思う事＞

◎スケジュール管理：少し先の到達点や締切を小刻みに生徒に示す。

＜教員の役割＞

①「問いを深める伴走者になる」：生徒たちの話しに耳を傾け、一緒に問いを深めていく過程に伴走することで、生徒の考えを整理させる。生徒と同じ目線で一緒に学ぶ姿勢を持つ。

②「挑戦への一步を後押しする」：生徒は時に自ら限界を決めてしまうことがある。教員はその可能性を信じ、生徒自身も気付いていない力を引き出しながら、より高い目標や新たな挑戦への一步を後押しする。



日経STOCKリーグ×学年の探究活動

入選（高1）



入選（高1）



ルーキー賞（高2）



◎授業での探究の学びと日経STOCKリーグを結びつけることによって、生徒の負担軽減および、1つのテーマを多角的に捉え直して学びを深めることもできる。

【6か年の探究プログラム】

探究学習では6年間をかけて、段階的に探究する力を磨いていきます。





学校法人山崎学園

富士見中学校高等学校

日経STOCKリーグでの学び

日経STOCKリーグが生徒にもたらしたもの

【自分を信じる力】

- ・ 「私にもできるかもしれない」という自信
- ・ 仲間と葛藤しながら乗り越えた達成感
- ・ 困難があってもやり抜く力

【社会とつながる実体験】

- ・ 本気で挑戦する経験
- ・ 社会課題を自分ごととして捉える当事者意識
- ・ 社会とのつながりの実感

結果だけではなく、その過程にこそ価値がある



学校法人山崎学園

富士見中学校高等学校

ご清聴、ありがとうございました

